

令和7年度 第2回海老名市市民講座「まなBINA」



テーマ 「江戸時代の金銭事情 ～古文書を通じた地域のリアル～」

講師 荒木 仁朗 氏
(明治大学・國學院大學 講師)

現代と同様に江戸時代の人びともやりくりに関り、借金をしました。本講座では、江戸時代の経済・金融のしくみについて理解するとともに、古文書を通して、代官や農民の金銭事情の実態を学びます。

第1回 令和7年9月 3日(水) 10:00～11:30
「経済・金融と農民のリアル」

第2回 令和7年9月 10日(水) 10:00～11:30
「公金の運用と代官のリアル」

会 場：海老名市文化会館 351 多目的室



海老名市イメージキャラクター えび～にゃ

【講師プロフィール】

1976 年神奈川県生まれ

2000 年國學院大學文学部卒業

2003 年國學院大學大学院文学研究科博士前期課程修了

2013 年明治大学大学院文学研究科博士後期課程修了 博士(史学)

その後、国文学研究資料館プロジェクト研究員・同機関研究員などを経て

現在 明治大学・國學院大學・中央学院大学・千葉経済大学非常勤講師、海老名市歴史資料収蔵館事務専門員

【最近の主要著作】

『江戸の借金一借りてから返すまでー』(八木書店、2023 年)

「幕末期小田原地方の地主貸借関係ー経営維持をめぐるー」(小田原近世史研究会編『近世地域史研究の模索ー「つながり」の視点からー』岩田書院、2022 年)

主催：海老名市 対象：市内在住・在勤・在学の方 定員：先着 60 人
お申込み：8月 4日(月)から電話で学び支援課へ ☎046-235-8411(直通)